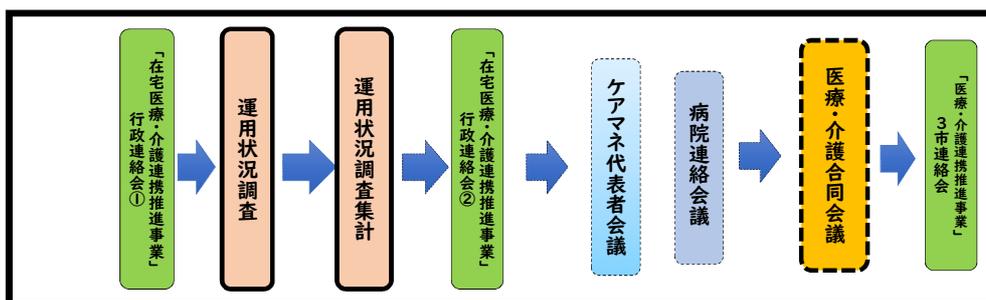


# 令和6年度 鹿児島圏域入退院支援ルール 取組状況

1

## 令和6年度のスケジュール



事業内容	行政連絡会 ①	運用状況調査	行政連絡会 ②	CM代表者 会議	病院連 絡会議	合同会議	連絡会
日程	5 / 10	6～8月	9 / 18	10/23	11/20	12/17	1/16
振興局	・運用状況調査の内容等の検討	・医療機関分の配布, 集計 ・全体集計	・会議の進め方について検討	・会議の開催		★説明 R6年度の運用状況 ★協議 代表者会議結果をもとに意見交換	・今年度振り返り ・次年度取組予定
保険者	・各会議の企画等	・ケアマネ分の配布, 集計					
ケアマネ・医療機関		・6月分状況の調査に回答		・会議への出席			

2

## 運用状況調査（アンケート調査）について

### 1 作業内容

- (1) アンケート項目の検討
- (2) 居宅支援事業所等へのアンケート依頼
- (3) アンケートのとりまとめと集計

### 2 回収率

- (1) 居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 97.3%  
(調査数221事業所, 回収数215事業所)
- (2) 参加病院 98.3%  
(調査数59カ所, 回収数58カ所)

### 3 結果

- 入院時の引き継ぎ率 94.9%
- 退院時の引き継ぎ漏れ率 4.6%
- シート混在への戸惑いがある医療機関は「0」
- 院内での情報提供・研修の予定 6割以上あり

## 介護支援専門員代表者会議

- 1 日時 令和6年10月23日（火）14:00～16:00
- 2 場所 かがしま県民交流センター
- 3 参加者 42名（鹿児島市35名, 日置市4名, いちき串木野市3名）  
オブザーバー 2名
- 4 内容 (1)行政説明
  - ①入退院支援ルールの概要
  - ②運用9年半に係るアンケート調査結果
  - ③手引きの改定について(2)情報提供「医療・介護を取り巻く現状について」  
(3)意見交換
  - ①転院・転棟における情報共有について
  - ②外来部門との連携における課題

## 病院連絡会議

- 1 日 時 令和6年11月20日（火）14:00～16:00
- 2 場 所 かがしま県民交流センター
- 3 参加者 63名（相談員等 29名 看護職 34名）
- 4 内 容
  - (1)行政説明
    - ①入退院支援ルールの概要
    - ②運用9年半に係るアンケート調査結果
    - ③手引きの改定について
  - (2)情報提供「医療・介護を取り巻く現状について」  
「いちき串木野市での医療・介護連携の取組について」
  - (3)意見交換
    - ①転院・転棟における情報共有について
    - ②外来部門との連携における課題

5

## 入退院支援ルールに関する医療・介護合同会議

- 1 日 時 令和6年12月17日（火）14:00～16:00
- 2 場 所 鹿児島県社会福祉センター
- 3 開催方法 ハイブリッド方式
- 4 参加者 〈会場〉病院25名 居宅・包括28名 計53名  
〈オンライン〉病院15名 居宅・包括21名 計36名
- 5 内容 (1)報告 令和6年度の取組  
(2)情報提供  
「鹿児島市における在宅医療・介護連携推進事業の取組について」  
(3)協議
  - ①転院・転棟時における情報提供について
  - ②外来部門との連携についての課題について
  - ③その他（連絡がつかないときの連絡手段・ACPIについて）

6

## 医療・介護合同会議における協議内容

### (1) 転院・転棟での情報共有について

- ① 転院・転棟で情報共有されないことでの困りごとについて
  - ・ 転院先から情報提供依頼があるが、入院前の情報しかない。  
→入院前の情報が欲しい。回復の基準となる。
- ② 病院での転院・転棟の情報共有を行っているか
  - ・ 電カルで共有
  - ・ 漏れはあるかもしれないが転院調整している旨をCMに連絡している
- ③ 情報共有の際に工夫していること
  - ・ 在宅への意識をもつため病棟看護師から連絡してもらう
  - ・ 連携室内で情報共有しておく
- ④ 病院の病床機能や病棟の違いについて
- ⑤ 転院・転棟を見据えてケアマネが工夫していること
- ⑥ ケアマネが支援する上で必要な情報について
  - ・ 家屋調査の実施
  - ・ 栄養状態を盛り込むため身長・体重の情報が欲しい

7

## 医療・介護合同会議における協議内容

### (2) 外来と地域との連携について

- ① 外来部門とのやり取りで困ったこと
  - ・ 連携室から外来看護師につながるが、うまくつながらなかった
- ② 院内での外来部門との連携状況について
  - ・ 入院から退院になる際に退院前カンファレンスに外来看護師に参加してもらう。
  - ・ 精神科は連携室から主治医につなぐ
  - ・ 専従看護師
  - ・ 入院部門と外来部門の窓口を分けている
  - ・ 外来の窓口を決めている病院は少ない

### (3) その他

- ① 病院→ケアマネへなかなか連絡がつかないときの連絡手段
  - ・ 特になし
- ② ACPへの取組について
  - ・ 院内でACP推進プロジェクトに取り組んでいる
  - ・ 利用者と話しをして意思確認を都度行っている

8